



Danto Tile  
淡陶

創業1885年

私たちちは小さな島から始まりました  
伝統を守り続けないと  
創造によって

新しい生命を吹き込むこと

その全ては…

「タイルのある快適な暮らし」のために

14	13	12	11	10	09	08	07	06	05	04	03	02	01
御影 × 両子持縞	御影 × 雨入り万筋	素材感 × 陶斑	素鼠色 × 方滻縞	鉄鑄色 × 積層	金属釉 × 金属釉	石板色 × 網代（あじら）	金属釉 × 市松	消炭色 × 帯	木質 × 律動	デイ一グリ一彫 × 積層	灰色 × 積層	ガラス × 大谷石	生成色 × 積層
・ QF	・	・	・	・ RTY + ACE + KNT	・ OXD + BRL	・ TSN + RTY + SAD	・ BRL	・ BAF + SAD + KNT	・ RTY + CAV + THJ + SUR + KNT + TPR	・ RTY + ACE + CM	・ BAF + SAD + KOH	・ AKT + DNS	・ BAF + SAD + VULL
30	28	26	24	22	20	18	16	14	12	10	8	6	4



## WA

WAとは、和：日本人がアイデンティティを感じる和のテイスト

WAとは、話：和のコンテンツを通して行われる会話

WAとは、環：コミュニケーションによって繋がる環境

ダントータイルは、WAによって世界の創造を刺激します。

「日々、発想するタイル。」

# 01

左官調、サンドブラスト、ショットブラストの三面状とブリックモルタルの積み重なりが織りなす、「生成色の版築層」。

生成色 × 積層

ecru × layer



VUL-1/ボーダーQ

BAF-100/ボーダー

DS-07(ブリックモルタル)

SAD-10/ボーダー

VUL-1/3TQ



# 02

みやびな趣と温かみのある肌合いでつくる無垢の表現。

日本の石とリサイクルガラスの組み合わせによる、新たな和の創造。

AKT-1/300×50

AKT-1/300×25

DNS-500/150×300

DNS-500/100×300

DNS-501/150×300

DNS-502/100×300

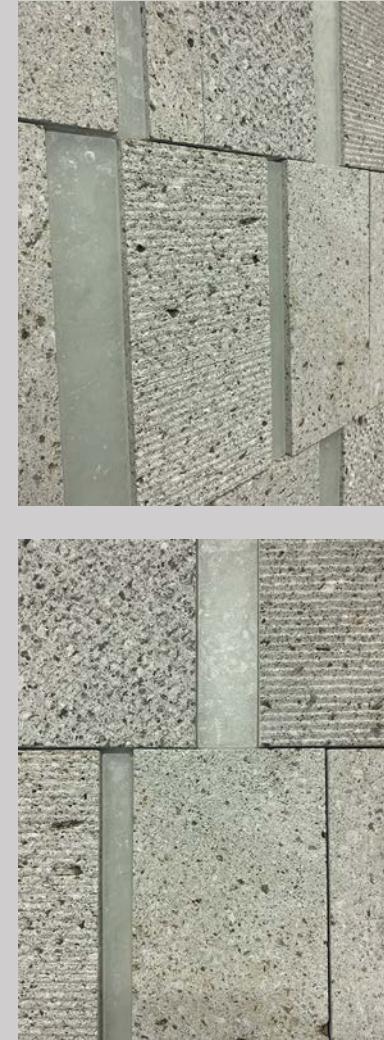
DNS-500/50×300

DNS-501/50×300

DNS-502/150×300

DNS-501/100×300

DNS-502/50×300



ガラス×大谷石

glass × oya stone

# 03

木目、サンドブラスト、長辺スクラッチの三面状とブリックモルタルのグレーの層による、  
コンクリート打放の表現。

灰色 × 積層

brownish gray × layer



SAD-400/ポーダー

KOH-200/ポーダーL

BAF-200/ポーダー

DS-08(プリックモルタル)

# 04

三種のボーダータイルでつくる、鉄平石コバ積みの表現。

その中で和を彷彿させる、磨きタイルの光明。

「ディーグリーン×層

dee green × layer



RTY-500/ボーダー

CM-14P/300x25

ACE-500/ボーダー

DS-08(ブリックモルタル)



# 05

鉄平石、御影石、割肌、波紋、土、櫟、

それぞれの表情を繰り返すことにより現れた「木質層」。

木質 × 律動

wood taste × rhythm



RTY-300/ボーダー

CAV-5/ボーダーA

THJ-30/ボーダー

SUR-400/ボーダー

KNT-20/ボーダーA

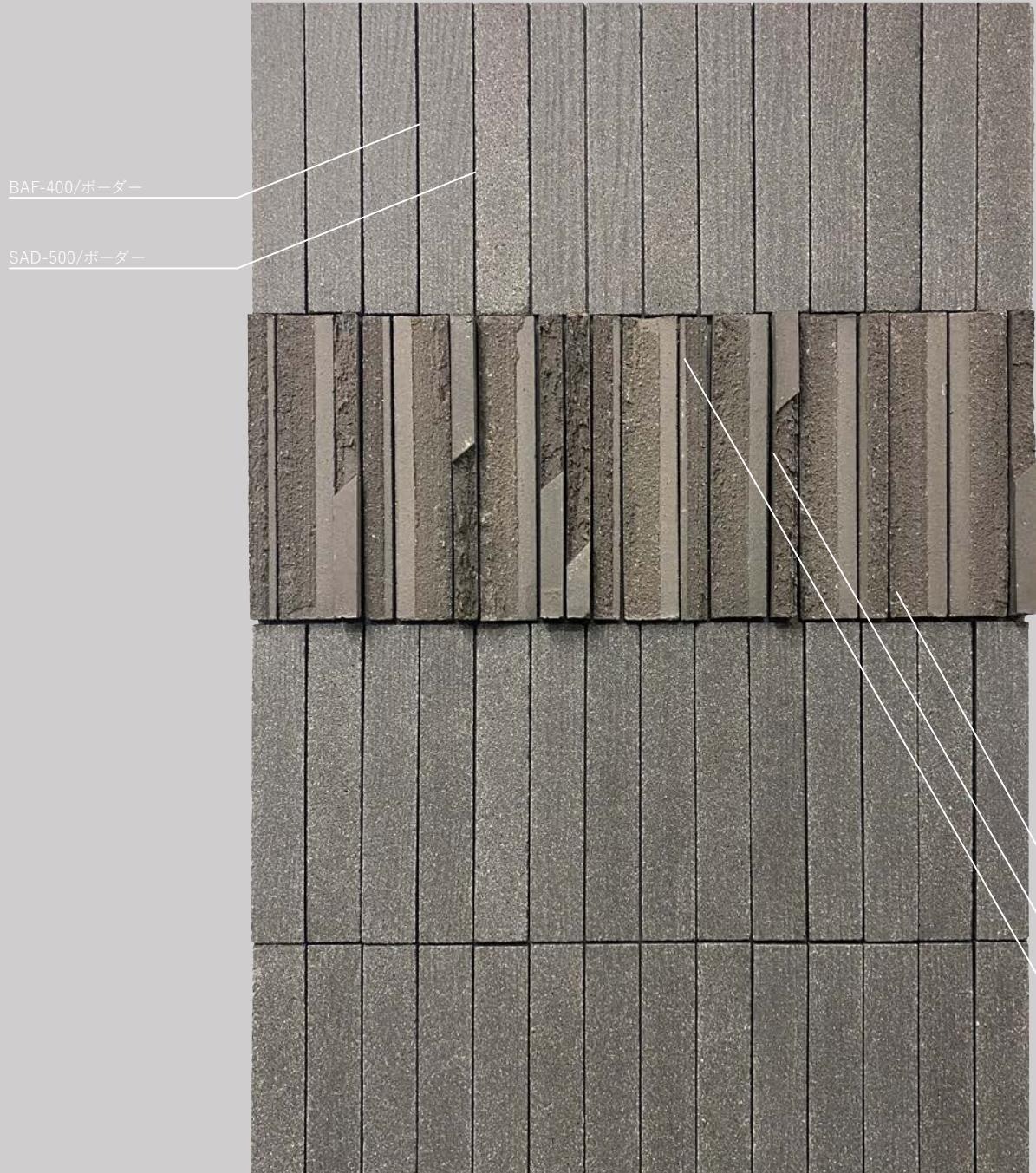
TPR-300/300×50



# 06

焼き杉板調木目タイルの中で主張する櫟のアクセントライン。

レイヤーの中が帯のように表現される、和の設え。

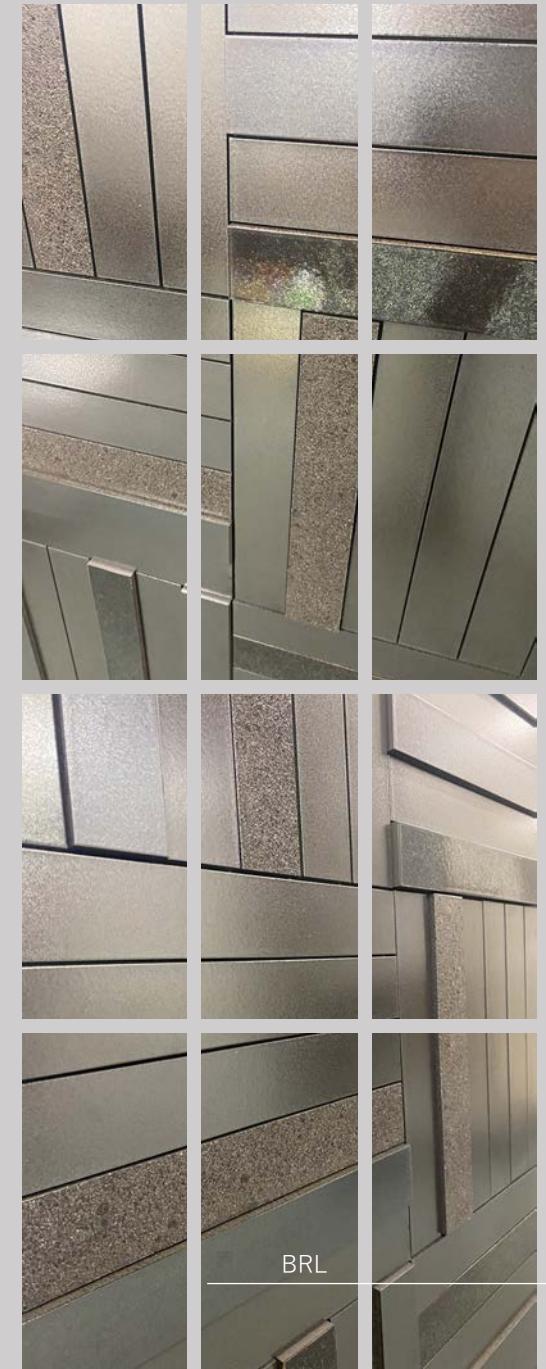
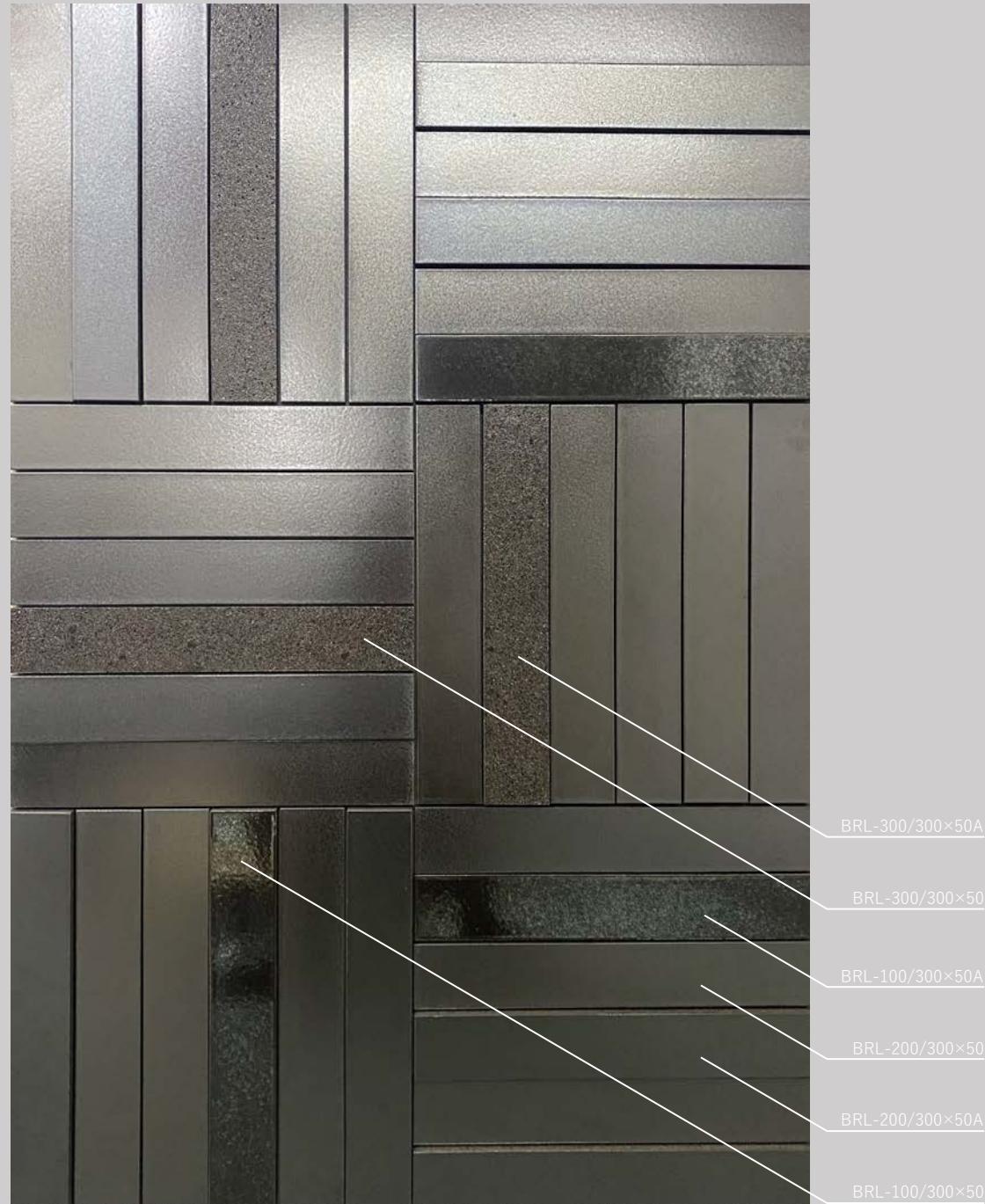


消 炭 色 × 帯  
keshizumi × line



# 07

質感の異なる金属ボーダーが奏でる市松文様。  
凹凸と方向性により浮き出る、「光と影」。



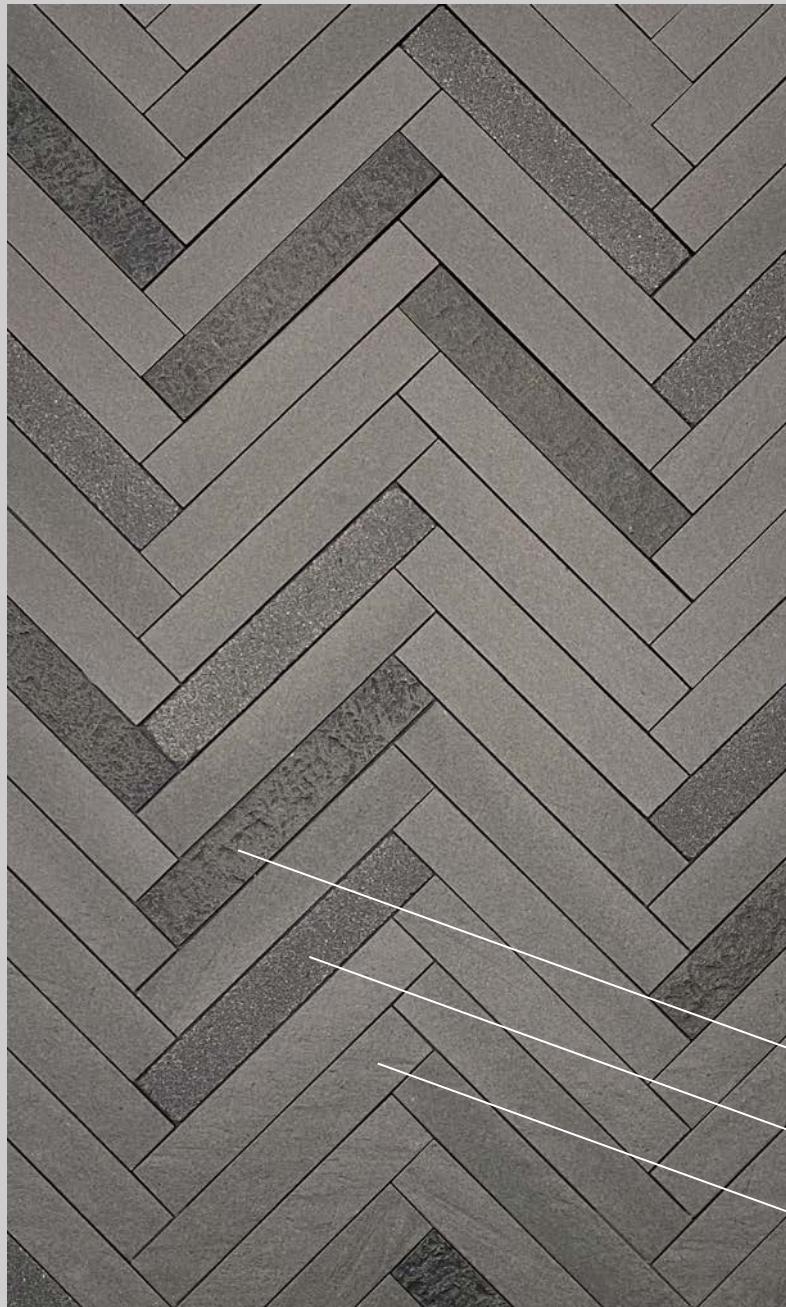
# 08

リズムを与える、石板色の「網代張り」。

異素材を混ぜることにより訪れる、テンポの変化。

石板色 × 網代 (あじや)

sekiban × herringbone



RTY-600/ボーダー

SAD-500/ボーダー

TSN-200/ボーダー



# 09

金属調タイルによるパネルのような存在感。

同質ボーダーを加えることで醸し出される、タイルにしかない風合い。

金属釉 × 金属釉

metal × metal



# 10

三種のボーダータイルによる鉄鑄の質感。  
凹凸層の陰影でより引き立つ素材感。

鉄 鎌色 × 積 層  
tetsusabi × layer

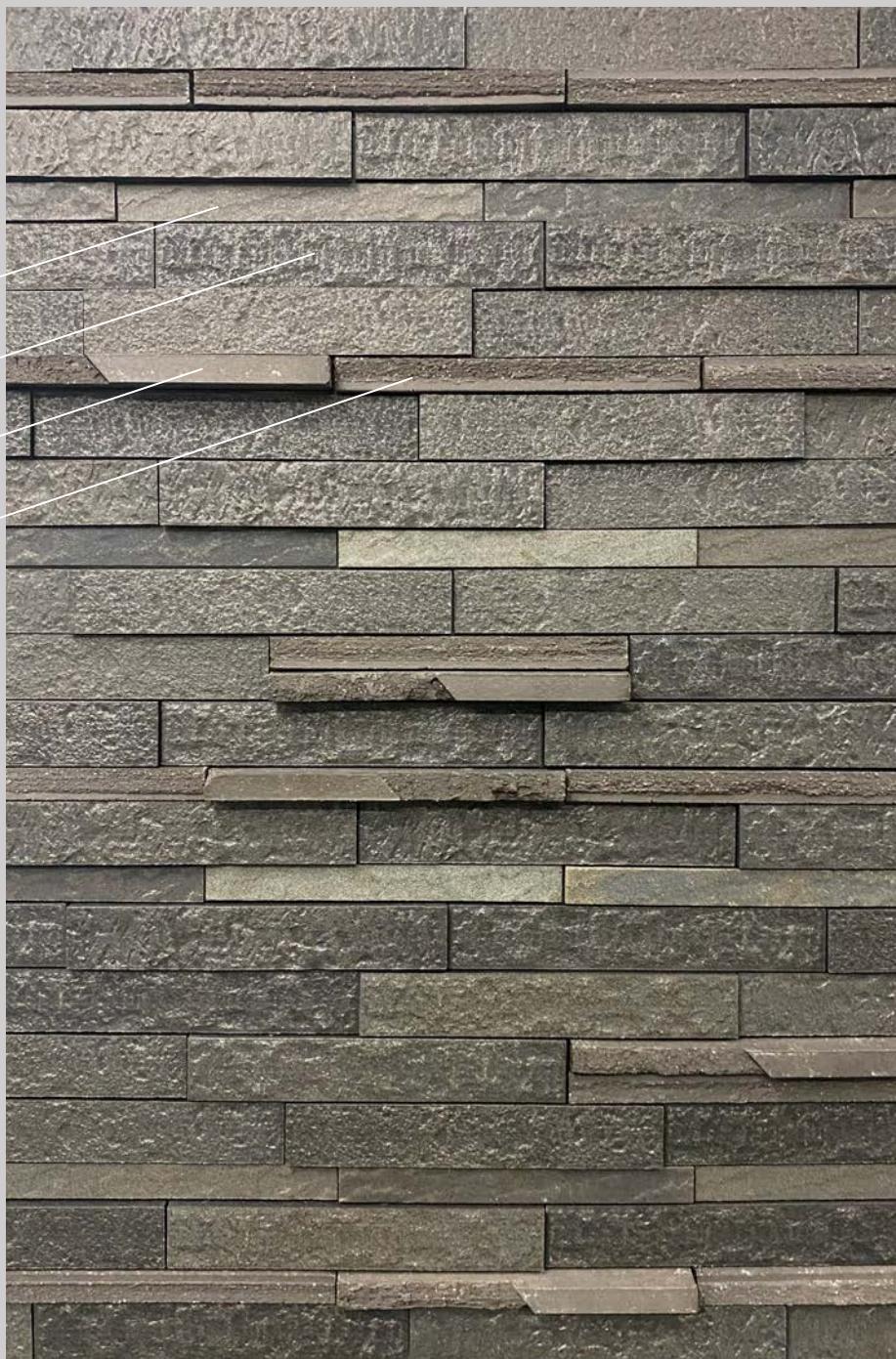


ACE-600/ボーダー

RTY-600/ボーダー

KNT-10/ボーダーA

KNT-10/ボーダー20



# 11

パターン張り × 小紋文様

「方滝縞」。

細かい縞からしだいに太い縞になり、これを繰り返す柄。

滝が流れ落ちる様に見える事が由来。

素鼠色 × 方滝縞  
sunezu × katatakijima



CM-15P/600×100

CM-15P/600×50

CM-15P/600×25

BAF-400/ボーダー

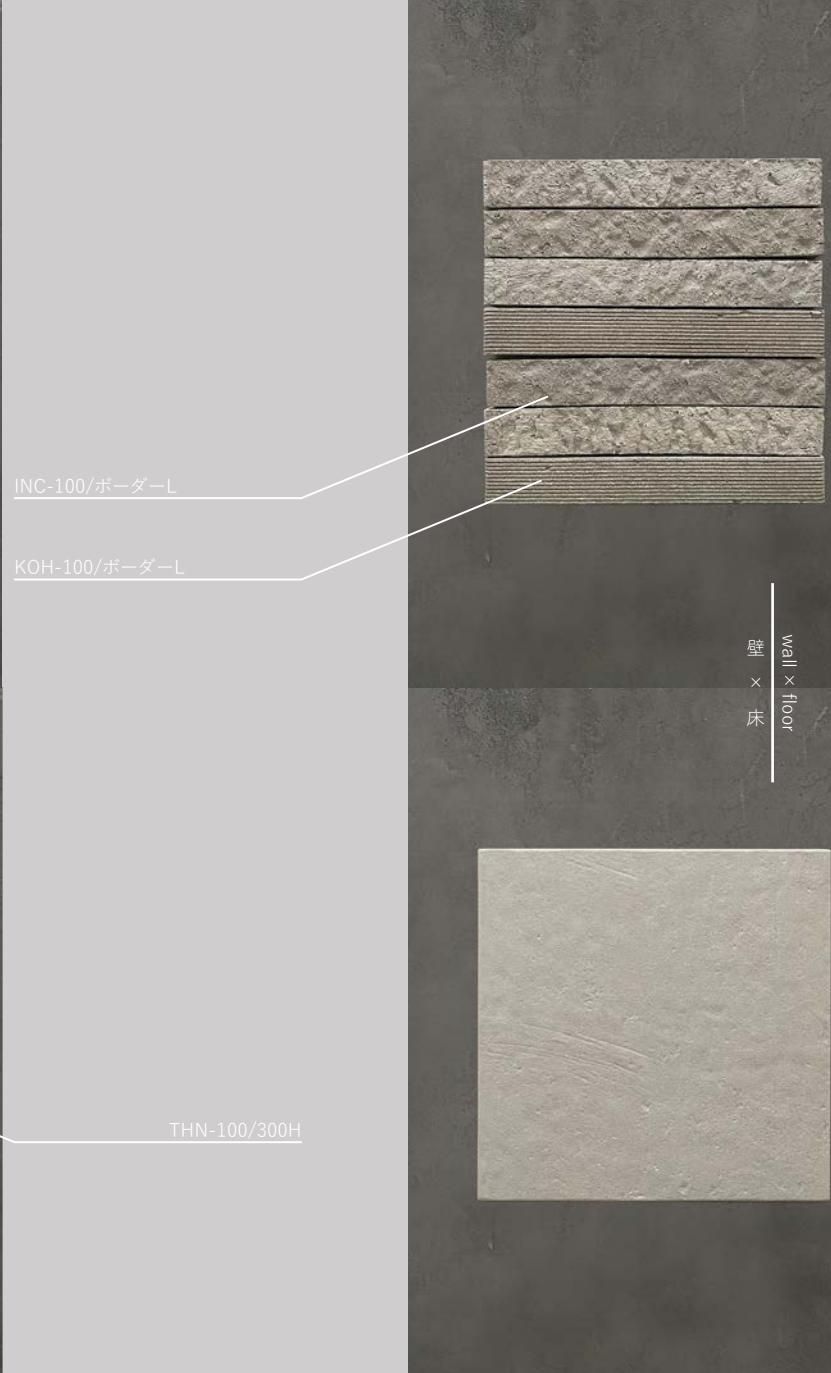
TSN-100/ボーダー

# 12

素材の持つ質感により組み合わされる、和の表情。

素  
材  
感  
×  
陶  
斑

texture × tohan



INC-100/ボーダーL

KOH-100/ボーダーL

THN-100/300H

壁  
×  
床

wall × floor

# 13

パターン張り × 小紋文様

「雨入り万筋」。

無数の細い縦縞の中に、雨を思わせる筋を配した柄。

浮世絵にもみられる線的な雨の描写は、日本らしい表現。

150角タイルの繰り返しの中に走る数本のライン。

雨を模した線により、環境との緩やかな連続性、調和を演出。



GC-4/150H

GC-3/150H

GC-2/150H

# 14

パターン張り × 小紋文様

「両子持縞」。

太い縞の両脇に細い縞を添えた柄。

別名「孝行縞」と呼ばれ、太い線が親を、細い線が子供を表し、子供が親を包み込み守っている様子を表現。

伝統的な文様の引用でありながら、モダンな雰囲気を湛える、空間の和洋を問わないパターン。



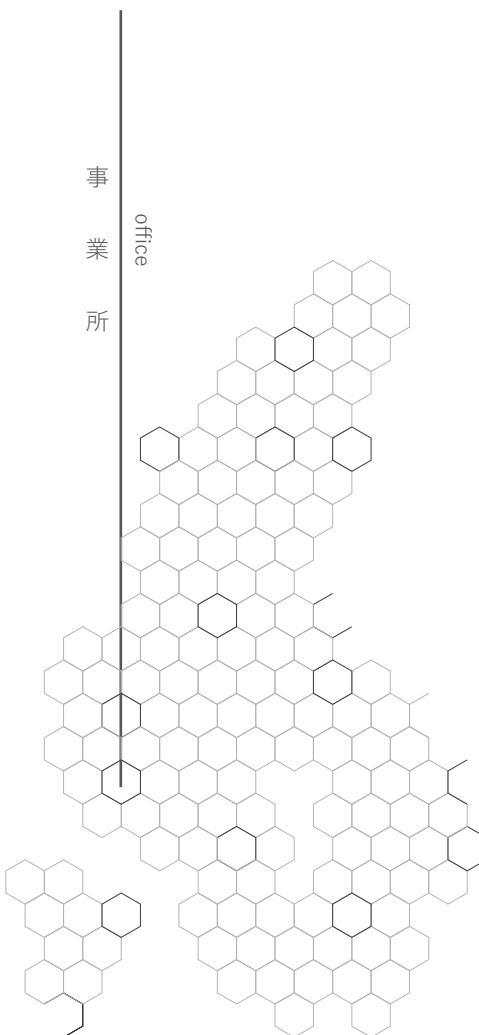
御影 × 両子持 編

queen floor × ryoukomochijima

QF-107/100Hネ

QF-120/100Hネ

QF-120/150HネU



事  
業  
所

office

特販課  
103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-7-2 TEL.03-3664-1735 FAX.03-3664-3194

仙台営業所  
983-0044 宮城県仙台市宮城野区宮千代2-1-2 アイランドビル3階304号 TEL.022-237-3360 FAX.022-237-3361

さいたま営業所  
330-0071 埼玉県さいたま市浦和区上木崎1-9-19 エムズアインス3階 TEL.048-814-3550 FAX.048-814-3551

首都圏営業所  
東京オフィス  
103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-7-2 TEL.03-3664-5455 FAX.03-3664-3198

横浜オフィス  
220-0022 神奈川県横浜市西区花咲町5-136-14 タスクセンタービル3階 TEL.045-308-8856 FAX.045-334-8365

名古屋営業所  
461-0012 愛知県名古屋市東区相生町59 TEL.052-931-7162 FAX.052-931-7054

西日本営業所  
大阪オフィス  
550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル7階 TEL.06-6485-8621 FAX.06-6485-7966

広島オフィス  
733-0001 広島県広島市西区大芝1-20-9-101 TEL.082-846-5951 FAX.082-846-5952

Danto Tile